

まっちゃんぐ

街 ing いばらき NEWS

No.270

2025年

8月号

(毎月25日発行)

長谷川誠子

7月例会 議事録

日時： 2025年7月3日(木) 14:00~16:00

場所： 川本本店

出席： 川本 阪田 阪田悦子 笹嶋 杉田 鈴木 清野 中村 長谷川 牧 吉田 11名

- 1 毎年7月の例会は総会を兼ねています。事業報告・決算報告・監査報告・役員改選・事業報告・収支予算案とも出席者全員の一致で承認されました。決算報告書を7ページに掲載しています。
- 2 伏見屋での試食会と工場見学を6月13日(金)に実施しました。参加者8名、入交 川本 阪田 阪田悦子 鈴木 中村 長谷川 牧。
- 3 重要文化財、北浜「コニシの見学が可能になっています。12月12日(金)の10時からを予定しています。
- 4 阪急茨木市駅構内1階改装後のテナントにスーパーマーケットのコーヨーが入ります。2026年春OPEN、あと10か月です。商店街のコーヨーも引き続き営業されます。
- 5 「なんでも鑑定団」のおにクル収録があります。10月25日(土)、放送は年内の予定。
- 6 今後の行事予定 10/10(金)伊丹 11/25(火)に紅葉狩り三田・麒麟ビール工場⇒11月の予約は8月から受け付け。12月忘年会はコニシ見学。3月堺を検討 4月お花見行先未定 5月京都上賀茂周辺でかきつばた見学。
- 7 今後の例会実施日 8月なし 9/4(木) 10/2(木) 11/6(木) 12/4(木)

以上



J・フロントリテイリングは「大丸」や「松坂屋」などを運営する会社です。この記事は2025年4月28日に日本経済新聞に掲載されました。街ingでたびたび散策する京都について書かれていますので紹介します。

1200年の都・京都

J・フロントリテイリング前社長 好本達也

私が入社した大丸は308年前に京都伏見で創業したのだが、1200年の歴史を紡ぐ京都ではまだ新参者だ。西暦794年、桓武天皇による平安遷都が京都のはじまり。この地名が使われ始めたのは平安後期からとされ、その名の通り、長きにわたり「都」としての役割を果たしてきた。

平安、鎌倉、室町、安土桃山、江戸と時代が移り変わる中で天皇が居を構え続け、公家が多く住む街であった。彼らに仕えるために、おのずと高い教養と技術を持つ人々が集まり、「衣・食・住・遊・知」のあらゆる分野で一流の文化が花開いた。西陣織、京料理、和菓子、華道、茶道、花街・・・等々。それらは現代に至るまで進化しながら受け継がれている。日本が世界に誇る「おもてなし」の精神も京都の伝統文化を源流として育まれたと言えるのではないか。

一方で、京都には、京セラ、任天堂、村田製作所、ワコール、オムロンなど、第2次世界大戦後に創業もしくは第二創業し、世界に名をはせるユニークな企業が多い。これらの企業に共通するのは、「人のまねをしない」「得意分野に特化する」「伝統を大切にしつつ新しい様式を取り入れる」といった姿勢だ。また、「創業地である京都への愛情」を語る経営者も多い。そこに流れる精神は京都の悠久の文化と通じるものがある。

明治以降、天皇は東京に移ったが、天皇の玉座である「高御座」^{たかみくら}は今も京都御所に置かれている。「ゆえに今も日本の都は京都である」と説く京都人の言葉には、妙に納得させられる。歴史と伝統、そして革新を併せ持つこの街には特別な魅力がある。

やはり京都は1200年の都なのだ。

淀屋橋の今

街 ing では、2022 年 12 月 9 日(金)に淀屋橋周辺を訪ねました。当日は御堂筋に設置された彫刻作品を吉田さんの解説付きで楽しみました。このとき、淀屋橋駅では京阪電車が中心となって高層ビルの建設が進んでおり、2025 年の開業を目指しているとのことでした。この散策から 2 年半がたち、新ビルが姿を現しました。本年 6 月には高さ 150 メートル地上 31 階建ての「淀屋橋ステーションワン」が開業しました。「淀屋橋ステーションワン」の開業時点での入居率は 7 割。みずほ銀行は大阪の複数の支店を集約し大阪での拠点とします。御堂筋を挟んだ反対側では大和ハウスなどが建設中の大型複合ビルが建設中です。完成すれば、ツインタワーのように並び立つことになり、すでに外観はできています。

淀屋橋・御堂筋沿いの玄関口は、2025～2026 年にかけて劇的変貌を遂げることとなります。150メートル級のランドマーク 2 棟は、ビジネス・商業・交流・景観という4つの視点で、街を活性化し、都市ブランドとして大阪を国内外へ発信する核となりそうです。完成が目前のこの再開発エリアは、今後のビジネス展開や都市観光の注目スポットとして、さらに新たな息吹が吹き込まれることが期待されています。



姿を現した淀屋橋のツインタワー。奥が難波方面。左側が開業した「淀屋橋ステーションワン」。右側のビルの完成は本年 12 月を予定。「淀屋橋ステーションワン」は開業しましたが、最上階の展望フロアは年末になるとのこと。その時には、この展望台へ街 ing で行きましょうか。

街 ing で訪ねた「かき広」です。淀屋橋の駅をでるとすぐ目の前にある屋形船の料亭。大正 9 年ですから創業 105 年。右側が調理場で左側の船の中でカキ料理をいただきます。2025 年 7 月の時点でも営業していました。



家庭菜園の楽しみ 2

清野 征昭

2025年4月「ダムパークいばきた」が開園されました。菜園のある「スカイファーム」はこの近くにあります。町はずれのイメージがありましたが、急に沢山の観光客が訪れるようになり、町の仲間入りをしたように感じます。

最近よくホームセンターに行きますが、ここ数年で野菜の苗・種売り場が花よりも大幅に広くなり、花愛好家にとり残念な変化と感じておられるのではないのでしょうか。更に野菜の種苗と花は共に他よりもはるかに大きい値上がりで世の変化を感じます。

今年で16年経ち、色んな経験を積み沢山のことを学んでいるはずが、記憶力の衰えと共にすることが常に新しいことになります。又同時に身体の衰えも感じ、耕運機を借り、耕すことにしました。これは楽です。大体労力も時間も半分以下で済みます。しかし耕しの深さが半分くらいになり、これが収穫量等に差が出るか結果を見ないと分かりません。



昨年秋約400本のタマネギを植えましたが、収穫できたのは60本位と初めての不作を経験しました。地下を這い回るモグラの影響かを思っている内に、枯れる数が増えいつの間にかこんな状態に。どうも暑い気候のせいでベト病が蔓延したようです。早めに薬剤の散布をすれば防げたかもしれませんが、オーガニックを目指しての菜園なので打つ手はありませんでした。例年この病気はありますが、ここまでひどく出たのは初めてです。



更にいつも楽しみにしているナス漬。今年も4本植えましたが、3本が枯れてしまいました。昨年ジャガイモを植えていたので連作障害のようです。同じナス科。こんな影響が出たのは初めてです。気にしているはずなのに気が回りません。反面今年成功したのはジャガイモです。2kgの種芋から大小はありますがほぼ40kgの収穫ができました。周りの畑もいいようです。種芋の重さ又苗の価格の大体10倍を収穫できれば上出来と思っています。ジャガイモは植えた種芋の上に新しくイモが付きますので、肥料と共に根元に土を寄せます。又沢山の芽が出るとその芽にイモが付きますので沢山の小さなイモが出来ることとなります。そのため芽欠きといって、数本の芽を残し適当な大きさになるようにします。今年は一ツプレゼントがありました。ナス科を証明するように「実」が生りました。正にナスです。食べられるか分かりませんが。

一度野菜を作ってみませんか。プランターで十分作れます。ジャガイモは勿論、葉物、キュウリ、トマト、秋植えのタマネギ、スナップエンドウ等。毎日採りたての安心野菜を食べる幸せ、又一次覚えたオーガニックの味は忘れられません。



何歳になっても明日にワクワクできる社会

杉田宗三

超高齢社会のトップランナーである日本。多くの方が長寿を享受できるようになった一方で、「家族や社会に迷惑をかけてまで生きていたくない」「100歳まで生きたいと思わない」といった声も少なくありません。そんな現代日本において、株式会社 AgeWellJapan という、挑戦と発見を通じてポジティブに歳を重ねる「Age-Well (エイジウェル)」という旗印を掲げ、誰もがいくつになっても明日を楽しみに思える社会を目指す会社を紹介します。

具体的な活動は「Age-Well Designer」です。介護士や看護師のような身体的サポートでなく、シニアの方々がこれから先の人生をポジティブにデザインしていくことをお手伝いする、新しい形のサポーターです。例えば、スマートフォンの個別レクチャーやお出かけのお供、話したいテーマでのディスカッションなど、シニアの方々の要望に合わせたサポートをしています。これらの活動を通じて得られた、累計 9,000 時間を超えるシニアの方々との対話は、全て記録・AI 解析し、シニアのインサイトを深く理解するためのデータとして蓄積しています。ここから得たシニアへの深い理解と、シニアに伴走する Age-Well Designer という独自の強みを活かして、企業向けの事業も展開しています。

Age-Well Designer は、Z 世代と呼ばれる若者を中心に累計で 150 名ほどおり、その約 8 割が大学生です。彼らがこの活動を始める理由は、人の役に立ちたいという利他的な精神が大きいです。「ありがとう」と言われることに働きがいを感じる傾向が強いです。例えば、孤独死を身近に感じていた方が、デザイナーとの対話を通して、自分には努力を続ける才能があると気づき、70 代のうちにイギリス留学に行くという夢を見つけ、英語の勉強を始めたケース。あるいは、普段は喫茶店にしか行かなかった 88 歳の方が、「実はマックシェイクが飲んでみたかった」とデザイナーに打ち明け、一緒にマクドナルドへ行き、ハイチェアに座れた喜びを噛み締めた話。その方は、その経験をきっかけに「何でもできる気がする！」と、人生で初めて一人でケンタッキーにも行ったそうです。杖をつきながらフライドチキンとドリンクをこぼさないように持ち帰る大変さも、楽しい発見だったと。90 歳を前にして、新たな驚きやときめきを感じられる。そして、それが地域コミュニティでの自慢話にもなる。こうした小さな挑戦と発見の積み重ねが、生きがいやウェルビーイングに繋がっていくのだと信じています。・・・と女性社長は話しています。

この会社は東京で始まり広島や名古屋にも展開しているようですが、近畿では未だ始まっていないようです。我々も活力をもらえそうですね。

街ingいばらき 第23期決算報告書

(令和6年6月1日～令和7年5月31日)

<収入の部>

項目	予算	決算額	差額残	備考
前年度繰越金	117,262	117,262	0	ゆうちょ銀行：102,593円 りそな銀行：14,669円
入会金収入	1,000	1,000	0	谷木入会
会費収入	44,000	44,170	▲ 170	年会費：2000円×22名 谷木年会費1ヶ月分170円
受取利息	0	89	▲ 89	利子104、税金15
雑収入	0	0	0	
収入合計	162,262	162,521	▲ 259	

<支出の部>

項目	予算	決算額	差額残	備考
用紙および封筒代	1,400	1,000	400	
印刷代	4,000	3,700	300	
通信費	1,000	1,226	▲ 226	
ホームページ掲載料	4,400	5,195	▲ 795	掲載料5200円、利息5円
会場使用料	0	0	0	
イベント補助金	55,000	11,150	43,850	西宮歌策 昼食300×11名=3300円+山 本家見学200×9名=1800 日本銀行見学 550×11名=6050円
資料作成費	10,000	10,000	0	
雑費(備品費など)	7,000	5,599	1,401	菓子代5599円
硬貨出金手数料	220	220	0	
予備費	79,242	124,431	▲ 45,189	ゆうちょ銀行：114957円 りそな銀行：9474円 合計：124431円
支出合計	162,262	162,521	▲ 259	

$$(収入) - (支出) = (残金)$$

$$162,521円 - 38,090円 = 124,431円$$

第24期への繰越金は124,431円です。

以上の通り23期収支決算を報告いたします。

令和7年 5月 29日 会計委員 清野征昭 ㊟

監査した結果、適正であることを認めます。

令和7年 5月 29日 会計監事 川本律子 ㊟

次回のイベント

街歩き 10月10日(金) 兵庫県、伊丹市周辺の街歩き 詳細は後日

—— 次回『街ingいばらき』例会のご案内 <8月の例会はなし> ——

日 時: 令和7年9月4日(木) 14:00~16:00

場 所: 川本本店 茨木市上泉町 6-29

- 議 題: 1. 10月10日(金)の伊丹散策
2. 11月25日(火)の三田散策
3. 12月12日(金)のコニシ見学 他



『街ingいばらき』とは?

茨木のまちづくりを考える市民グループです。といってもあまり硬いことではなく、月一回の例会や年5回程度の街歩きを行っています。

参加資格は問いません。入会に関心のある方は、お問い合わせください。

とりあえずのご見学や、イベントの単発参加も歓迎します。

入会金 1,000円 会費 年間2,000円(一か月170円)

<< 編集後記 >>

- 7/9(水)に、テレビ番組「よんちゃんTV」の「ぶら参道」で茨木神社周辺が紹介されました。
- 7/12(土)と7/13(日)の2回、ブルーインパルスが茨木上空を飛行し、多くの市民が空を見上げました。
- 10/25(土)には「なんでも鑑定団」の収録がおにクルで行われます。
- 茨木が何かとにぎやかですが、大阪北部地震から7年が経過しています。このあたりで日ごろの備えを見直したいところです。とりあえず今年も大型台風がやって来ませんように。

<< 編集・発行 >>

阪田 浩 〒567-0881 茨木市上中条一丁目10-22

Tel/Fax 072-627-3480 e-mail: ibarakisakata@crux.ocn.ne.jp

街ing ホームページ : <http://wwa.machiing-ibaraki.com/>

ホームページは杉田さんが作成されています。ときどきはのぞいてみてください。

2025年7月現在での訪問者は10,520<前月比20の増加>となっています。

